



リフォームの前に…

リフォームをすると決めたら、どのリフォーム会社にするかを調べたり、予算やスケジュールについて考えたり。でも、その前にまずやっていただきたいことがあります。

ご家族で話し合い

みんなで暮らす家のことから、どんな家にしたいか今の家で不便なところ、好きなところなどを、ご家族の皆さままで自由に話してみましょう。この内容は、リフォーム会社との打ち合わせでもポイントとなってくるので、きちんとメモしておくことをお忘れなく。



家の中のチェック

リフォームをするところは、気づいているものだけではなくかもしれません。後になって、やっておけばよかった、ということがないように、家の中の水廻りや収納などの各設備をチェックしておきましょう。



情報収集

リフォームなら何度もしてるし、よく知ってます。という人は、きっとそんなに多くないと思います。だからこそ、事前の情報収集が欠かせません。リフォーム会社のホームページで事例を見たり、資料を請求したり、リフォームをした人の話を聞いたり、**ショールームに行ったり、見学会や相談会で実際に見て、話を聞くのも大切です。**あまり一度にいろんな情報を集めようとすると大変なので、予定を立てて少しずつ進めていくのがおすすめです。



ライフスタイルの変化や住まいの不満解消などで

リフォームを



考えたとき

ただ、リフォームは新築と違い、完成された物件を購入するのと違い完成前に契約しなければなりませんので、依頼する会社を決めるにあたっては見積り金額だけではなく、依頼する会社の担当者が重要なポイントとなります。



リフォーム業者の選び方

リフォーム業者を探す場所、選ぶ際の判断基準などをご紹介します。

- A. イベントやネット、地元などから候補を3社ほど探す。
- B. 候補をセレクトする際の5つの基準を確認

- ①業者の得意分野が自分の目的と合っているか
 - ②リフォームの経験や実績が豊富にあるか
 - ③事業者団体への加盟や建設業許可の登録状況
 - ④何かあったらすぐ来てもらえる場所にあるか
 - ⑤事務所が本当にそこにあるか
- C. 相見積もりを通して様々な角度から選ぶ
その際、費用の安さだけで選んでしまうと、安かろう悪かろうの粗悪工事になってしまう可能性があります。金額だけでなく、工事内容やアフターメンテナンスの詳細など、様々な角度から比較検討していくことが大切です。

リフォーム成功の鍵 担当者を見極める



リフォーム成功の第一歩は、よい担当者との出会い、アドバイスをもらいながら2人3脚で進めていくことが成功の鍵となります。

担当者を見極める4つのポイント

- ①担当者次第で、リフォーム費用も満足度も大きく変わる
ただ壊れたところを直す、古いものを新しいものに交換するだけがリフォームではありません。新しい提案をしてくれるのが、担当者と呼ばれる人たちです。担当者次第で、プランも変われば、費用も変わり、満足度も大きく変わってきます。
- ②話を聞いてくれるリフォームはオーダーメイド。話を聞いてもらってこそ満足いくカタチに出来上がる。よい提案をもらうためには、住む人の情報がリフォーム担当者にきちんと伝わっていなければなりません。
- ③選ばせてくれる
予算オーバーでも内容充実か、予算に合わせるか、選択肢を準備してくれるかどうかポイント。
- ④デメリットを説明してくれる
よい面の強調ばかりではなく、デメリットについてもきちんと説明してくれるかどうか。どんなリフォームのプランや材料にも、よい面ばかりでなくデメリットが存在します。



担当者より一言

フォームのお見積りは、あなた様のイメージをお聞きし、現場を見せていただきますことにより、正確に出来ます。すみうらは、長年培われたノウハウと経験をもとにご提案もさせていただきます。

リフォームはご相談から始まります。

見積りから完了までの流れ

まずはご相談から

イメージを実現するための第1歩

ご希望のイメージや気になる商品をお聞かせください。イメージを「カタチ」にするために、専門スタッフが親身になってご相談に応じます。



調査/プランニング/見積書を

最適のプランをご提案。

現在のお住まいを拝見させていただき、細かい諸条件をチェック。後日、最適なプランを練り上げ、お見積書をご提出させていただきます。



実施設計のご契約

私たちにおまかせください。

納得がいくまで打ち合せさせていただき、最終プレゼンテーションや、お見積書をご了解いただいたうえでのご契約となります。



届出/着工/施工管理

近隣承諾から施工管理まで

工事の着工にあたり、近隣の承諾や管理組合などの届出が必要な場合、また仮住まいのご心配など専門スタッフが一貫して対応いたします。



竣工・お引渡し

ご希望の住まいが[カタチ]となります。

お客様と中間検査・工事完了検査を行い、各種設備機器や施工部分の使用法・お手入れなどのご説明を行いお引渡しとなります。